

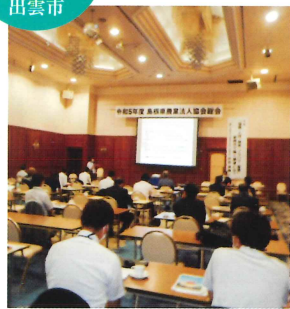
令和5年度 事業報告

[令和5年4月～令和6年3月]

開催日	事業内容	開催場所
令和5年 4月12日	第1回三役会:・令和5年度総会について・研修会について ・意見交換会について	島根県農業会議会議室(松江市)
	島根県農林水産部長との意見交換会:人材確保、コスト低減について意見交換	島根県庁(松江市)
5月10日	監査会: 令和4年度会計監査	島根県農業会議会議室(松江市)
6月19日	第2回三役会:・令和5年度総会について・今後のスケジュールについて・政策提言、人材確保対策について	島根県農業会議会議室(松江市)
7月3日	第1回役員会:・令和5年度総会について・今後のスケジュールについて・政策提言、人材確保の取組について…専門委員会の設置について	ラピタウエディングパレス(出雲市)
7月21日	令和5年度総会	出雲ロイヤルホテル(出雲市)
	経営管理向上研修会:「情報・人材・資金・ノウハウ・販路」新時代で築く調達とは (公益財団法人 流通経済研究所 首席研究員 折笠 俊輔 氏)	出雲ロイヤルホテル(出雲市)
8月17日	第3回三役会:・専門委員会の進め方について・今後のスケジュールについて・島根県立農林大学校就農説明会の取組について	JAしまね営農本店(出雲市斐川町)
10月11日	第2回役員会:・専門委員会設置、検討開始・会員拡大対策について	ラピタウエディングパレス(出雲市)
10月19日～20日	中国四国ブロック農業法人協会研修会:・事例発表・基調講演・現地視察	徳島グランヴィリオホテル(徳島市)
11月9日	島根県立農林大学校就農説明会:在学生を対象に就農説明	島根県立農林大学校(大田市)
11月20日	島根大学との交流:・県農業法人協会の取組について・農業の役割と魅力	島根大学(松江市)
12月18日	第4回三役会:・政策提言書について・人材確保対策について	島根県農業会議会議室(松江市)
令和6年 1月24日	第3回役員会:・専門委員会・会員拡大対策について・6年度予算、食料・農業・農村基本法の見直しについて	ラピタウエディングパレス(出雲市)
3月21日	人材確保研修会:「人が集まる農業法人の魅力を探る」 (株式会社あぐりーん 代表取締役 吉村 康治氏)	株式会社島根県ワイナリー(出雲市)
3月29日	島根県農林水産部「令和6年3月政策提言書」提出	島根県庁(松江市)

令和5年
7/21 FRI
出雲市

経営管理向上研修会



島根県農業法人協会経営管理向上研修会を開催しました。講師に、(株)公益財団法人流通経済研究所 首席研究員 折笠 俊輔氏を招き、『「情報・人材・資金・ノウハウ・販路」新時代で築く調達とは』の演題で講演頂きました。経営体の経営基盤の確立、規模拡大にむけて、情報、人材をはじめとした各経営資源の調達の考え方、経営拡大の手法等について講演頂きました。

令和6年
3/21 THU
出雲市

人材確保研修会



人材確保の取組強化を目的に「人材確保アプローチ研修会」を開催しました。講師は、千葉県で人材事業を展開している「(株)あぐりーん」の代表取締役 吉村 康治氏にお願いしました。農業における人材確保の課題から求職者の意識、人材確保・定着に向けた取組の必要性について説明がありました。会員からは16名の出席があり、終始熱心に研修が行われました。

令和5年
11/9 THU
大田市

島根県立農林大学校、就農説明会



島根県立農林大学校では在学生を対象に、卒業後の就職先として法人経営体の概要説明会が開催され、各組織の経営状況、労働条件等について説明し、就農に向けての説明を行いました。本協会より10法人が参加し、就農先のアピールを行いました。

令和5年
11/20 MON
松江市

島根大学の学生にも就農アピール



島根大学の学生を対象に、島根県農業法人協会の概要、活動内容について説明し、就農に向け農業が果たしている役割、魅力、就農の方法等についてアピールしました。

Members Interview

牛にも人にもやさしい 酪農スタイルを目指して

有限会社 中山農場
(島根県大田市川合町忍原114001)
代表取締役 住田 善一氏

大田市の自然豊かな高原に位置する中山農場。「牛にとってストレスフリーな環境を大切にしたい」という住田社長に話をうかがいました。

会社を設立された経緯を教えてください。

創業者は私の祖父で、昭和30年に成牛1頭で酪農を始めたと聞いています。昭和45年に父が後を継ぎ、山林で牛を放牧する山地酪農を目指していました。そのために現在の場所を取得しようとしていたちょうどその頃、この辺りが国営農地開発の対象地域に入ったため、そこへ入植するという形になりました。それまで家族経営で行っていましたが、入植には法人化することが条件だったため、昭和58年に有限会社中山農場を設立し、成牛を50頭に増やしてスタートしました。その後、平成11年に牛舎を増設して成牛を150頭に、平成29年には更に規模を拡大して300頭になり、その同年に私が3代目として代表を交代しました。

牛の飼養形態はどのようにしていますか？

牛にできるだけストレスをかけないスタイルを目指していたので、法人化したタイミングで、牛が牛舎の中で自由に動き回れる「フリーストール」という形態を始めました。当時は全国的にも少なかった方法で技術者もあまりいなかったのですが、島根で既に始めていたところに話を聞いたり、いろいろと試行錯誤をしたりしながら今の形になっていきました。

搾乳も牛舎ではなく、ミルクングパーラーと呼ばれる搾乳専用室で行います。搾乳は1日2回、牛たちは牛舎からミルクングパーラーに歩いて移動し、搾乳が終わると帰っていきます。搾乳する量は1日約7～8トン。そういう飼い方をしていると牛乳の味が違うんですか?なんて質問をよくされますが、僕はそんなに違いが分かる方ではなく(笑)殺菌工程の差などもあるので、一概には言えな

いんですけどね。でも分かる人には農場ごとの味の違いなどが分かるみたいで、そういった方からは甘くて美味しいと言っていたくれます。

中山農場としてのこだわりを教えてください。

とにかく牛に無理をさせないというのが一番で、例えば牛乳をたくさん出そうとして濃い餌にするとか、穀物を多めにやるといったことは一切やらないです。基本的には牛を健康に飼っていくというのが前提で、あとは自然に出るものをいただくという考え方ですね。

300頭の牛の体調を四六時中チェックすることは難しいので、健康管理の方法として、牛一頭一頭にセンサーを付けています。そのセンサーによって、牛の活動量と、健康のパロメーターである「反芻(はんすう)」の量や時間を計測しています。過去のデータをもとに、明らかに数値が変わるとパソコンから異常を知らせてくれるようになっているので、病気なども早期に発見することができます。

あと環境への配慮として牛舎の糞尿処理でしょうか。うちでは密閉型コンポストを導入し、糞尿を急速発酵させて完熟堆肥を作り、牧草地の肥料や牛のベッドとして再利用しています。

今後の目標や、会社としての思いを教えてください。

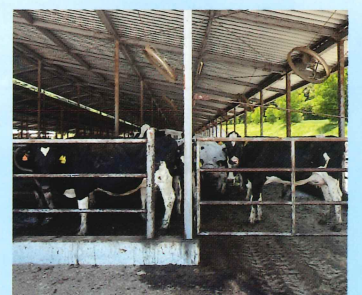
まず一つは経営改善ですね。これまで乳量にはあまりこだわらないという姿勢でいましたが、ここ数年の情勢の変化で餌代が倍近くに跳ね上がり、そのへんをどう調整していくかというのが今後の課題です。

あとやっぱり従業員一人ひとりの負担が大きくならないような勤務体制というのも常に考えています。酪農業は24時間365日体制。搾乳はもちろんですが、牛の分娩もありますし、健康管理も仕事の一つです。うちは従業員さんがいてこそこの仕事なので、労働時間や給与面といった労働環境の方も整えていきたいと思っています。

牛乳の消費量が減少しているといったニュースを目にすることもあります。日々おいしい牛乳を届けるために頑張っていますので、ぜひたくさんの方に牛乳を飲んでいただけたらうれしいです。



住田善一社長。平成8年に就農、平成29年より代表取締役に就任。



牛舎



PRODUCT

会員の事業・製品をご紹介します。

株式会社 松永牧場「楓ジェラート」



益田市、浜田市にある両メイプル牧場で毎日搾乳される新鮮な牛乳と山陰で収穫される野菜やフルーツなどをメインに沢山取り入れたジェラート。滑らかな口触りとすっきりした後味は、ジェラートでは最高の美味。季節に応じ店頭と並ぶジェラートメニューも日々変わり、ご来店の際に新しいメニューが店頭と並びます。

笑顔の素敵なSTAFFが皆様をお待ちしております。



楓ジェラート 浜田市三隅町 定休日：火曜日 他、不定期休有
TEL 0855-32-5200 FAX 0855-32-5201
URL <https://kaede-j.com/> 浜田市ふるさと納税

株式会社 藤若農産



(株)藤若農産では、毎年節分に合わせ弊社の商品の詰合せをセットとして加工販売しています。内容は美味しきね認証を取得した特別栽培米のもち米を原料として作った5色切り餅や、手作りこんにゃく等です。昔ながらの田舎の味を大切に真心込めて作っています。

また、田んぼアート稲作体験を通じて消費者との交流も行っています。



浜田市金城町
TEL 0855-44-8006 FAX 0855-44-8016
URL <https://www.fujiwaka.info/>

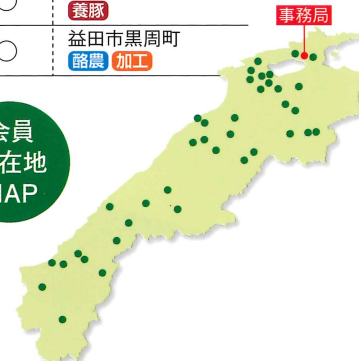
Membership List

令和6年4月現在

法人名	正会員	青年部	住所および業種
(株)勝部農産	会長		出雲市斐川町 水稲 大豆 大豆
木次乳業(有)	副会長	理事	雲南市木次町 酪農 ぶどう 加工
カンドーファーム(株)	副会長	監事	松江市古曾志町 水稲 小麦
(有)福田ファーム	理事	〇	出雲市野石谷町 養鶏
健幸ファーム(株)いづも農縁	理事		出雲市福岡町 モロヘイヤ エゴマ 加工
(有)コスモ21	理事	〇	仁多郡奥出雲町 水稲 産直 酒類小売
(株)松永牧場	理事		益田市種村町 肉用牛
(有)森脇鶏農場	理事		雲南市大東町 養鶏
(株)オーサン	理事		邑智郡川本町 エゴマ 加工
(有)ちくさん緑化	理事		出雲市佐田町 肉用牛
(有)やさか共同農場	理事	部長	浜田市弥栄町 水稲 味噌加工 野菜
(有)旭養鶏舎	理事	副部長	大田市波根町 養鶏 加工
(株)藤若農産	理事		浜田市金城町 水稲 ぶどう 加工
(株)扇原茶園	理事	副部長	浜田市田橋町 茶
(有)中山農場	監事	〇	大田市川合町 酪農
(有)木次ファーム	〇	〇	雲南市木次町 養鶏
(有)後長牧場	〇		飯石郡飯南町 酪農
(株)ファーム木精	〇	〇	飯石郡飯南町 水稲 野菜 加工
(有)三和農産	〇	〇	出雲市船津町 水稲 加工
(有)桜江町桑茶生産組合	〇	〇	江津市桜江町 桑 加工
(株)大田原農場	〇		大田市水上町 酪農

法人名	正会員	青年部	住所および業種
(農)河本牧場	〇		益田市匹見町 肉用牛
(農)京村牧場	〇		鹿足郡津和野町 肉用牛
(有)山本産業	〇		邑智郡邑南町 養鶏
(株)大久保養鶏農場	〇		益田市左ヶ山町 養鶏 フロイラー
(農)アグリードいずも	〇		出雲市斐川町 水稲 ハトムギ 加工 大豆
柿壺(株)	〇		出雲市野石谷町 柿 加工
(株)米らいふ	〇		出雲市斐川町 水稲 大豆 大豆 サツマイモ 飼料作物
(農)おさず	〇		出雲市斐川町 水稲 大豆 ハトムギ 稲WCS 黒大豆 ひまわり
(株)わなか	〇		大田市久手町 水稲 いちご メロン 切花
(株)LOCAL RICH 3in	〇		益田市高津 ぶどう
岩田農園(株)	〇	監事	仁多郡奥出雲町 水稲
びおふあーむ		理事	邑智郡美郷町 野菜
丸大島根ファーム(株)		理事	飯石郡飯南町 養豚
(有)アグリみと		〇	益田市美都町 いちご ベビーリーフ
(農)明るい農村		〇	松江市西尾町 水稲 加工
奥出雲ファーム(有)		〇	飯石郡飯南町 養豚
(株)メイプル牧場		〇	益田市黒周町 酪農 加工

会員
所在地
MAP



農業法人経営者情報

グリーンノート

Green Note

島根県農業法人協会だより

第30号
令和6年7月
発行

発行／島根県農業法人協会[事務局：(一社)島根県農業会議内]

〒690-0876 島根県松江市黒田町432番地1 TEL (0852) 22-4471 FAX (0852) 27-2235 E-mail:webmaster@shimane-21.gr.jp

はじめに

世界情勢の緊迫は引き続いており、食料安定供給のリスクがさらに高まっています。又、急激な円安も相まって燃料・原材料、配合飼料などの生産資材の高騰に拍車がかかり、生産現場の厳しさは増しており、安定生産、営農継続に支障をきたしかねない状況になっています。令和5年度は、経営管理能力向上研修会を開催し、その後久しぶりの交流会も実施致しました。また喫緊の課題でもある「政策提言」「人材確保」対策の強化に向け、役員会の中に専門委員会を設置し、集中的な検討・協議を重ねてきました。また、島根大学・島根県立農林大学校への就職活動を行いました。

厳しい状況が続きますが、課題等の解決に向け、さらに活動強化が必要となっています。今後ともご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



島根県農業法人協会
会長 勝部喜政

令和5年
7/21
FRI
出雲市

令和5年度総会開催



出雲市「出雲ロイヤルホテル」で、総会を開催しました。会員28名(賛助会員含む)と多数の来賓の出席をいただき盛大に開催することが出来ました。第1号から第6号の議案について全て承認されました。

令和5年
10/11
WED
出雲市

役員会の中に専門委員会を設置し、「政策提言」「人材確保」対策の集中的議論を開始



令和5年10月11日(水)、第2回役員会を開催し、専門委員会を設置しました。集中的な議論を行うため、役員会を2つの専門委員会に分け、「政策提言」は佐藤副会長、「人材確保」は田尻副会長を委員長として討議を2回開催しました。